

協同エンジニアリング 株式会社 福岡支店

〒812-0011 福岡県福岡市博多駅前2-11-16
TEL 092-710-5687 HP <https://www.kyodo-cec.co.jp>



公式HP

業 種 土木設計・
調査・測量
従業員数 93名
資 本 金 2,000万円

事業
内容

これからの社会に必要とされる企業をめざして

1981年、建設コンサルタント主体の会社として創立。現在12部門において、建設コンサルタント登録、測量業者登録、および、地質調査業者登録を持ち、地元の官公庁はもとより国土交通省、民間企業等のインフラ整備に関わる設計・調査・点検業務を請負う。現場作業に加え研究活動にも力を注ぎ、水門や防潮堤の特許を保有。

改善成果のポイント

訪問支援回数 | 14回（支援期間：12カ月）

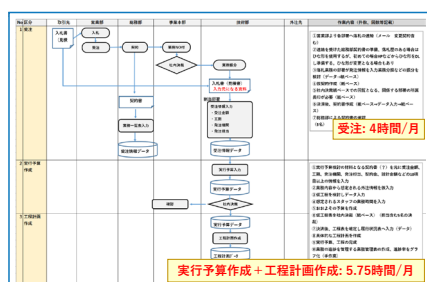
- プロジェクト毎の案件管理の効率化及び原価管理の精度向上
- データの自動連携、共有化による省力化およびコミュニケーション向上



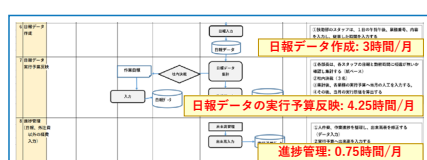
Q どんな困りごと（課題）がありましたか？

改善前は、受注したプロジェクト案件の作業進捗に合せて逐次原価を投入し、業務に関する原価計算は主に表計算ソフトを用いて行っていました。具体的には、各スタッフの業務日報から実工数を集計し、表計算ソフトへ転記入力していました。また、外注費や旅費やその他経費は収集・集計し手入力していました。これらの作業を各プロジェクトメンバーが行っていたため、時間と労力が掛かり、入力漏れや入力ミスなどヒューマンエラーが発生していました。正確なデータが得られない場合、原価計算の精度が低下し、利益に誤差が生じるため、その修正に多くの時間を費やしていました。また、表計算ソフトの制約により複数メンバーの同時入力ができないこと、データの共有・連携が難しいこと、データ消失のためのバックアップ取得等の対策が必要であることなど、効率が悪い面もありました。このため、チームメンバー間の連携が難しく、コミュニケーションのボトルネックにまでなっていました。

課題 4



改善前の業務フロー（受注～工程計画作成）



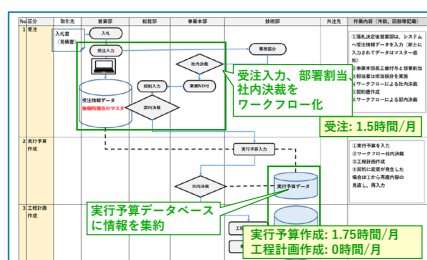
改善前の業務フロー（日報データ作成～進捗管理）

Q 改善の取組み内容を教えてください

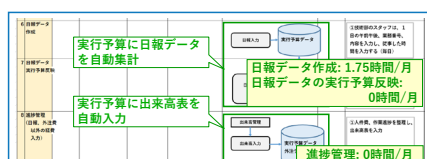
現状の問題点・課題を解決し、業務の効率化と精度向上を図る為、柔軟性に富み現場の業務に合わせてカスタマイズ可能なクラウドシステムを導入することとしました。システムの導入に際し、当初の基盤となるアプリの開発を土木設計・調査・測量などの同業種のアプリの開発実績のある外注会社に開発を依頼しました。導入したシステムの特徴及び導入理由は以下の通りです。

- ①柔軟性があり自社のニーズに合ったシステムの構築が出来る
- ②クラウドベースのプラットフォームであり、データの連携やチーム内連携が出来る
- ③プロジェクト毎の案件管理、原価管理、各スタッフの日報管理などのアプリを開発しデータ連携が出来る
- ④ヒューマンエラーの削減、排他制御の待ち時間解消等により、精度が高く迅速な業務遂行が可能となる

尚、今後のアプリ開発を自社で可能とするため社員の研修教育を実施しました。



改善後の業務フロー（受注～工程計画作成）



改善後の業務フロー（日報データ作成～進捗管理）

Q 取組んで良くなった点を教えてください

メインの
効果
(改善点)

クラウドシステムの導入により、手動(表計算ソフト)によるデータ収集、集計作業および紙ベースの回覧・承認のアナログ業務をデジタル化できました。これにより、業務の効率化、コスト削減及びヒューマンエラーの最小化、プロジェクトメンバー間のリアルタイム連携が実現し、正確かつ迅速なプロジェクトの利益把握を実現できました。具体的には①実行予算・工程計画作成作業、②外注見積取得・発注・外注費計上、③日報データ作成及び実行予算・実績データへの反映等で約245時間/月を削減し、約70万円/月の原価低減が出来ました。



副次効果

これまでアナログだった業務を効率化したことにより、勤務形態の柔軟化が進み、社員の子育て・介護・リスクリングの対応、仕事に対するやりがいや充実感の醸成などワークライフバランスの充実に貢献できました。

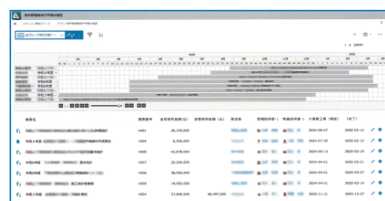


今後の目標

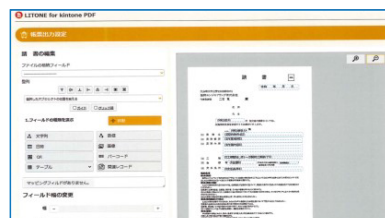
今回導入したクラウドシステムをさらに有効活用するため、他業務(経費精算、勤怠管理、人事評価など)への適用をすすめ、社内全体でシステムへの展開を図り、社内のDX推進を行っていきたいと考えています。



クラウドシステム導入後に作成されたアプリ一覧



案件管理兼実行予算計画書の例



カスタマイズで作成した帳票(請書)

企業様の声

福岡県生産性向上支援センター様には計画段階より、親身になって相談に乗っていただき、感謝しています。担当アドバイザーによるマンツーマン型の支援により、社内の現状や課題を安心して相談することができました。社内ニーズを早期に共有できたことにより、システムを

構築・導入するにあたっての新たな気づきもあり、納得しながら進めることができました。



協同エンジニアリング株式会社
福岡支店長

高須 聡 様

生産性アドバイザーから一言

今回のシステム導入に際し、現状の問題点・課題を分析し、対象業務の選定、課題解決に向けたシステム検討など、事前に外注会社と共に要件定義を行った事が成功の要因だと思えます。また、システム導入過程で現場の指摘、改善要望を上手く吸い上げ対応したことで現場に早く定着したと思います。今後もDX推進を行い、社内業務の生産性向上を進めていってほしいと思います。

生産性アドバイザー
小野 哲夫

